## 報連相に関する主なチェック項目

П	要点を整理してから伝えている
	結論から先に、経緯説明は後にしている
	事実と意見・推測を区別して伝えている
	あいまいな表現は避けている
	伝えるタイミングを考慮している
	状況が変わったときは、中間報告を行っている
	指示を受けた本人に直接報告している
	ミスやトラブルなど悪い情報ほどすぐに伝えている
	ケースや相手によって伝える方法を選んでいる
	事前に自分なりの対策・答えを検討している
	質問が出ることを想定して伝えている
	短く・はっきり・分かりやすくを心がけている
	重要な事項は、確認を怠らない
	ケースによって、資料・現物などを準備している
	疑問点・不明点があれば遠慮せず質問している